

うじたわらの木**くん**

~茶文化の源 水・緑・生命の環と育む和みのお~

発行日:平成23年10月2日(第40号)

編集・発行:エコパートナーシップうじたわら広報部会 事務局 TEL(88)6639 FAX(88)3231

宇治田原の自然・歴史・景観探索

~第9回 いつまでも残しておきたい自然環境体験ハイキング~

秋も深まり、紅葉の彩りも美しくなって参りました。恒例の『自然環境体験ハイキング』を今年は南地区の自然や歴史遺産をめぐり、満喫していただきます。是非ともご家族みなさまでご参加ください。



【龍王の滝】

日 時 平成23年11月13日(日)

午前9時30分~午後2時頃の予定(雨天中止)

集合場所 役場駐車場(午前9時20分受付開始)

(集合場所までは各自でお集まりください。)

場 所 南地区の符作川沿い、龍王の滝、丘陵地帯、歴史ポイント

民家のたたずまい など

準 備 弁当・水筒・タオル・ハイキングに適した服装(軽装ジャン

パーなど)・靴 (足元の良いシューズなど) で

参加費 無料

応募方法 参加者全員の①氏名②住所③年齢④電話番号を下記申し込み

用紙に明記し郵送、FAX、Eメール等にて『エコパートナ

ーシップうじたわら』事務局まで申し込み下さい。

締 切 平成23年11月9日(水)

事務局 宇治田原町役場 建設・環境課

〒610-0289 宇治田原町荒木西出10

(Tel 0774-88-6639 FAX 0774-88-3231)

Eメール: junkan@town. ujitawara. kyoto. jp

自然環境体験ハイキング申し込み用紙			
<u>氏名</u>	住所	年齢	電話番号
<u>氏名</u>	<u>住所</u>	年齢	電話番号
		年齢	



8月18日(木)に田原川(役場裏)で恒例の水棲生物鑑賞会『田原川の生き物たち』が開催されました。約30名の参加者たちは、網を片手に捕まえた魚やエビ、昆虫などを水槽に持ち寄り、町環境生物研究会の一員でもあるエコパートナーシップうじたわらの阪本会長に、生き物の名前や生態について熱心に質問されておられました。今後も下記体験学習が定期的に開催されますので、ご家族でご参加ください。

詳しくは町教育課社会教育係まで(โLO774-88-5850)

平成23年10月23日(日) どんぐりの森づくり 平成24年 1月14日(土) やさしい文化財と自然・生活環境

次の方・団体から23年度賛助会費をいただきました。誠にありがとうございました。

宇治田原町区長会、宇治田原町森林組合、宇治田原町商工会、宇治田原工業団地管理組合、株式会社宇治田原製茶場、協栄開発株式会社、JA京都やましろ宇治田原町支店、株式会社馬場義電気株式会社播磨園製茶、株式会社堀口新聞販売所、米田造園土木株式会社、株式会社山岡製作所 ※平成23年9月現在(敬称略・順不同) 8月31日(水)にエコパートナーシップうじたわらでは、昨年より各公民館、自治会館などで回収していただいておりますエコキャップの第2回目の引き取りを伏見区にある株式会社 山本清掃様にお願いしました。引き取り結果について下記のとおりです。皆様のご厚意ありがとうございました。

・引き取り個数

56,000個

売却益により発展途上国に送られるポリオワクチン

70人分

引き取られたキャップを焼却した場合のCO2発生量

441kg



「節電の夏」から「節電の冬」へ

関西電力は9月22日、今年の夏の節電効果について、大口需要家と家庭を合わせ5%と発表しました。最大電力需要を3,183万kwと想定していましたが、実際は2,784万kwに留まり、厳しい夏を乗り切ることができたとしています。しかし目標の15%節電には程遠かったことから、「停止中の原子力発電の再稼働が難しい場合、この冬については夏以上に厳しい」と示唆しています。

事実、過去の実績からみても夏場よりも冬場において電力使用量が 多くなる傾向にあります。当会報誌においても随時、電力需給等につ

いての情報を提供していきたいと思います。

今、私たちには将来のエネルギーに関しての選択が委ねられています。原子力発電、化石燃料による発電、再生可能エネルギー。そのどれもが課題をもっています。原子力発電については安全性の問題、化石燃料については地球温暖化の原因となる温室効果ガスの増加、再生可能エネルギーについては安定的な供給への不安や建設に係る高コストが懸念されています。将来の方向性が確立されるまで、節電等無駄なエネルギーを控えることが、我々に課せられた緊急対策ではないでしょうか。

エコライフ講座の開催について

エコパートナーシップうじたわらでは、このたび銘城台で開催されます環境学習会において初めて出前講師を派遣させていただきます。日時等については右記のとおりとなります。銘城台にお住まいの方々の多数のご参加お待ちしております。尚、申込み等の詳細については、後日、回覧板にてお知らせいただきますのでそちらをご確認ください。

日 時 平成23年11月20日(日)

午前10時~正午

場 所 銘城台自治会館

講座名 これからのエコライフ

受講対象 銘城台にお住まいの方

☆エコパートナーシップうじたわら入会のご案内★

◆会員の区分

- ・個人会員=町内にお住まいか、町内の事業所にお勤めで環境に関心のある人
- ・団体会員=町内で活動する団体及び法人
- ・賛助会員=本会の趣旨に賛同し、活動を支援する個人・団体及び法人

◆会 費

- ・個人会員・団体会員については、無料です。
- ・賛助会員については、活動支援金として年額1口5,000円の会費を募ります。
- ◆入会の方法
 - 入会申込書に必要事項を記入し、事務局に申し込んでください。

▲ 部 _ 仝

- ・広報部会・・・会報誌の発行、活動報告書の作成、イベント等の啓発
- ・自然・生活環境部会・・・河川や動植物の学習会、自然環境体験ハイキング開催
- ・循環型社会・地球温暖化防止部会・・・生ごみ処理機の普及啓発、環境家計簿の普及等

応募先・お問い合わせ先:エコパートナーシップうじたわら事務局 (宇治田原町建設・環境課内) 〒610-0289 京都府綴喜郡宇治田原町大字荒木小字西出10

TEL 0774-88-6639 FAX 0774-88-3231

Eメール: junkan@town. ujitawara. kyoto. jp

茶文化の源 水・緑・生命の環を育む和みのまち 宇治田原

